



〔演奏曲目〕

- 「フィガロの結婚」世紀の3大ソプラノ聴き比べ
 - 1、歌劇「フィガロの結婚」K.492～恋とはどんなものかしら
アデーナ・パッティ(ソプラノ)、サー・ランドン・ロナルド(ピアノ)1905年
 - 2、歌劇「フィガロの結婚」K.492～恋とはどんなものかしら
デイル・ネリー・メルバ(ソプラノ)1907年、1910年
 - 3、歌劇「フィガロの結婚」K.492～恋とはどんなものかしら(ドイツ語歌唱)
エリーザベト・シューマン(ソプラノ)1920年
- メニューイン兄妹 17歳と13歳の演奏、日本初紹介
 - 4、ヴァイオリン・ソナタ第42番イ長調 K.526
ユーディ・メニューイン(ヴァイオリン)、ヘフツィパー・メニューイン(ピアノ)1933年
～休憩(ワイン・タイム)～
- ワルターがピアノも指揮も！モーツァルト演奏の歴史的名演
 - 5、ピアノ協奏曲第20番ニ短調 K.466(カデンツァ:ライネッケ)
ブルーノ・ワルター(ピアノと指揮)、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 1937年

〔使用機材〕

スピーカー：Rogers LS3/5A

アンプ：Rogers 専用回路 新忠篤氏制作 ER84 使用、管球アンプ

CD プレイヤー：STUDER A730

お話：大原哲夫（『モーツァルト・伝説の録音』編者）

SP レコードに遺されたモーツァルトの名録音を世界で初めて集大成した『モーツァルト・伝説の録音』（CD36枚+書籍3巻）が、今秋11月に飛鳥新社から発売されます。

刊行に先立ち、編者の大原哲夫さんの解説で貴重な録音を一緒に聴いてみませんか。

2014年9月26日（金）18時30分開演 （要ご予約）

会費 1000円（ワイン付き）

会場 ギャラリー412

東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズ 同潤館3F

(pm13:00～18:30 日曜祝日休廊)

ご予約はギャラリー412（TEL：03-5410-0388）渡部まで。

主催：ギャラリー412、大原哲夫編集室（<http://oharatetsuo.jimdo.com>） 後援：飛鳥新社